

新着！ 海の生き物レター

渥美半島から対馬へ

放流アカウミガメ

13年ぶり保護！

水族館  
23.9.11  
Vol.3 - No.21



対馬市美津島漁協尾崎支所に保護されたアカウミガメ *Caretta caretta*

名古屋港水族館で1996年に生まれ、1998年に渥美半島の赤羽根海岸で放流したアカウミガメ（当時の甲長39.9 cm、体重12.4 kg）が、9月5日対馬市の定置網に迷入しました。現地で健康状態等が確認された後、9月7日に名古屋港水族館へ13年ぶりに里帰りしました。飼育下で繁殖したアカウミガメが、放流後これほど経ってから保護されたのは世界でも例が無く、学術的にも貴重な成果です。この個体は甲長70.6 cm、体重54.8 kgに成長していました。今後は飼育下の個体との成長比較など、様々な研究を進めていく予定です。



風光明媚な浅茅湾口。  
ブイのあるところが、アカウミガメが迷入した定置網です。



放流地点（渥美半島赤羽根海岸）と保護地点（対馬市美津島町尾崎）  
13年間いったいどのような旅をしてきたのでしょうか。